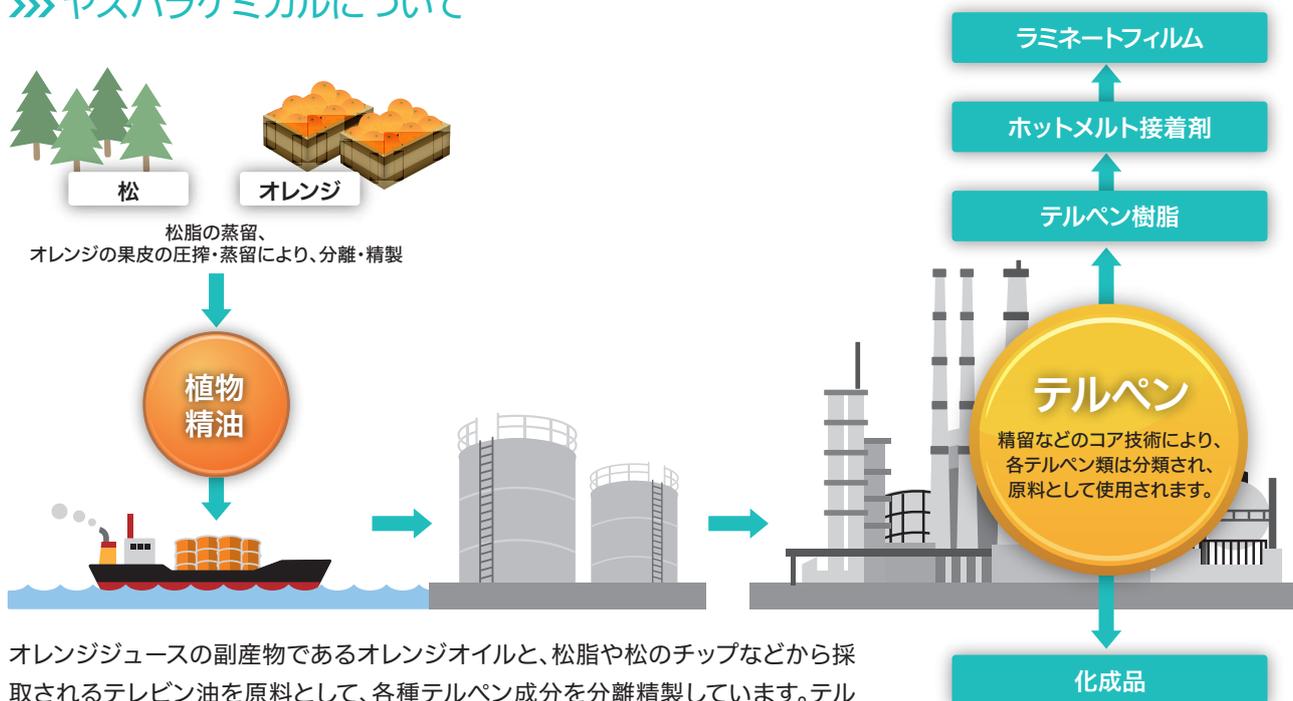


2014年度の事業計画

》》》 本年度のビジョン

当社を取り巻く事業環境は、国内需要の低迷や価格競争の激化、原材料価格の上昇の影響を受け、厳しい状況が続いています。このような状況のなか、本年度は、「事業基盤の強化」と「コミュニケーションの浸透」の2つを重点項目として位置付け、収益の改善と向上を目指します。「事業基盤の強化」においては、製品の市場競争力を強化するため、高付加価値製品の研究・開発に努めます。また、生産効率の向上を図り、利益を創出できる経営基盤づくりに取り組んでいきます。「コミュニケーションの浸透」においては、お客様、お取引先様との関係強化を推進するとともに、社員の意識改革を図り、社内コミュニケーションを活性化することで企業体質を強化していきます。

》》》 ヤスハラケミカルについて



オレンジジュースの副産物であるオレンジオイルと、松脂や松のチップなどから採取されるテルペン油を原料として、各種テルペン成分を分離精製しています。テルペン成分は、テルペン樹脂や化成品に加工され、ホットメルト接着剤、ラミネートフィルムを合わせた4事業を展開しています。

》》》 各事業の状況

テルペン樹脂

天然素材であるテルペンを主原料としており、粘・接着剤用の粘着付与剤、ゴムやプラスチック等の樹脂改質剤として、幅広い用途に利用されています。

近年は、光学、医療、環境対応型製品などの高付加価値分野の開拓に注力しています。



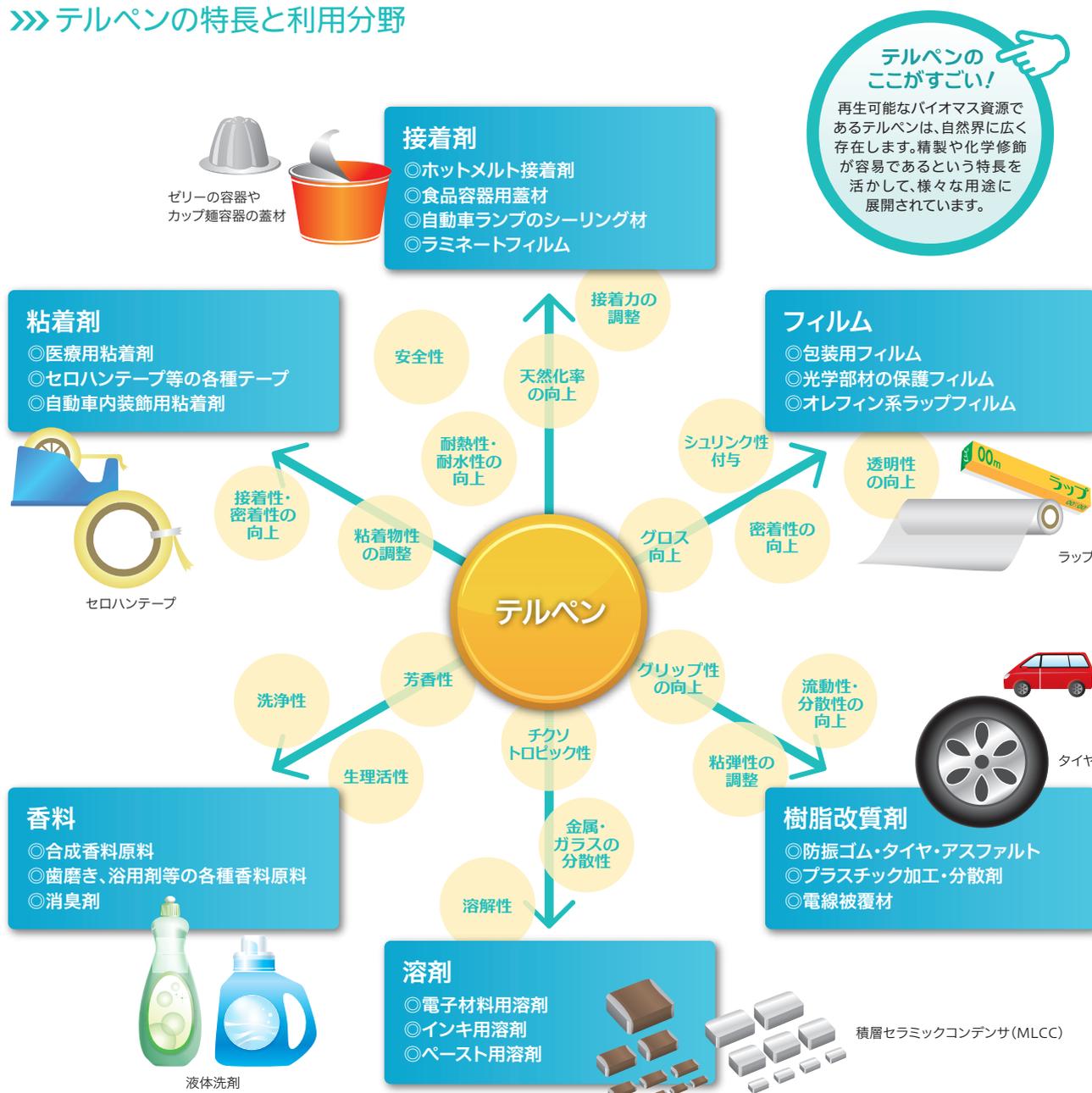
化成品

オレンジオイル、テルペン油を精製・異性化して得られるテルペン誘導品を香料原料、溶剤、洗浄剤等に展開しています。

本事業の収益性向上のため、電子部品向け溶剤や特殊化学品の拡販と、生理活性分野などテルペン類の機能が活かせる用途探索に努めています。



》》テルペンの特長と利用分野



テルペンのここがすごい!
 再生可能なバイオマス資源であるテルペンは、自然界に広く存在します。精製や化学修飾が容易であるという特長を活かして、様々な用途に展開されています。

ホットメルト接着剤

ホットメルト接着剤は、貼り合わせ時間が短いうえ、トルエンなどの有機溶剤を含まないので環境に優しい接着剤です。包装用接着剤、日用雑貨用粘着剤、アッセンブリ用接着剤、ゼリー容器などの蓋材向け押し出し加工用樹脂を製品化しています。

透明性が高く、加工性の優れた食品包材用共押し樹脂の実用化を進めています。



ラミネートフィルム

製本の光沢やショッピングバッグなどの艶出し用フィルムとして使用されます。OPPやPETフィルムに接着樹脂を押し出し塗工しており、熱圧着することで貼り合わせることができます。

光沢市場が縮小するなかで、収益性向上のため不織布や特殊紙に筋状コーティングした接着性シートの用途探索を行っています。

